

第101回全国高等学校野球選手権宮城大会

□大会第14日目 7月28日(日)

決勝

楽天生命パーク宮城 3時間16分

東	北	2	4	0	3	0	1	0	0	0	10
仙	台	1	0	7	2	1	4	0	0	x	15
(球) 佐藤拓哉 (一) 雁部博昭 (二) 佐藤 圭 (三) 小松宗夫 【東】 古山, 石森, 紫葉 一 佐藤琉 【仙】 大栄, 鈴木千, 伊藤 一 猪股, 木村 ▽暴投 なし ▽捕逸 なし											

打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【東】	38	12	9	1	3	5	9	9	3
【仙】	36	17	14	0	3	7	3	7	3
▽本塁打	千葉(仙)								
▽三塁打	笹倉, 宮本(仙)								
▽二塁打	古山, 伊藤, 中西2 (東) 水岡 (仙)								

「個人打撃成績」

【東北】	名前	打数	安打	打点	【仙台育英】	名前	打数	安打	打点
(中)	伊藤 康人	5	1	0	(二)	中里 光貴	5	2	2
(三)	石川原 太陽	3	1	0	(左)	宮本 拓実	4	2	3
(一)	西田 陸浮	4	2	2	(遊)	入江 大樹	5	3	1
(投)左	古山 慎悟	5	1	1	(右)	小濃 壘	4	1	0
(捕)	佐藤 琉河	3	2	3	(三)一	千葉 蓮	4	4	3
(右)	中西 悠一郎	5	2	2	(投)三	大栄 陽斗	2	1	1
(遊)	小熊 慎之介	4	1	1	(捕)	猪股 将大	0	0	0
(二)	齋藤 大智	4	0	0	打	穂積 瞭太	1	0	0
打	岸田 蓮ノ介	1	1	0	捕	木村 航大	4	0	1
(左)	三坂 太陽	2	0	0	(一)	笹倉 世風	1	1	2
投	石森 健大	1	1	0	投	鈴木 千寿	1	0	0
投	紫葉 優太	1	0	0	打	岩間 大翔	0	0	0
打	石丸 未来人	0	0	0	走	門脇 健太	0	0	0
走	岩崎 史弥	0	0	0	投	伊藤 樹	1	0	0
					(中)	水岡 蓮	4	3	1

「個人投手成績」

チーム名	名前	投球回数	端数	打者数	打数	投球数	被安打	三振	四球	死球	失点	自責点
東北	古山 慎悟	2	1	17	13	51	6	0	2	2	7	5
東北	石森 健大	3	1	18	14	65	8	1	1	1	6	6
東北	紫葉 優太	2	1	11	9	42	3	2	1	0	2	2
仙台育英	大栄 陽斗	3		18	16	56	6	1	1	0	6	2
仙台育英	鈴木 千寿	3		17	12	80	5	5	3	0	4	4
仙台育英	伊藤 樹	3		11	10	40	1	3	1	0	0	0

【評】

私学2強同士による2年ぶり19度目の決勝戦は、両チーム合わせて、29安打、25得点、6失策と大味の試合となった。乱打戦の末。第1シードの意地を見せた仙台育英が3年連続28度目の甲子園出場を決めた。仙台育英は5点を追う3回、笹倉の2点タイムリー3塁打を含め5安打を集中させ一挙7点を加え逆転。その後も5番千葉の逆転2ランHRなどシーソーゲームの展開が続く中、1点リードで迎えた6回2死1塁から連続四球、中里の適時打、宮本の3塁打で4点を加え勝負を決めた。投手陣は先発大栄・2番手鈴木(千)が10失点と荒れたが、3番手伊藤が終盤を締めくくり乗り切った。東北は、敵失を生かした序盤のリードを守り切れず5回以降は小熊の犠飛による1点に抑えられ反撃もついでた。

第101回全国高等学校野球選手権宮城大会 優秀選手

学 校 名	氏 名
仙台育英学園高等学校	鈴木 千 寿
東北高等学校	古 山 慎 悟
東北学院榴ヶ岡高等学校	鴻 巢 新
宮城県柴田高等学校	平 間 優 希